

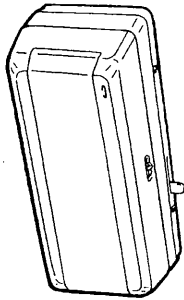
MITSUBISHI
三菱換気空清機 **クリアロスナイ**
壁掛1パイプ取付ロスナイ〈排湿用〉

形 名

- VL-50PS (引きひも専用タイプ)
VL-50EPS.-BE (壁スイッチ専用タイプ)
VL-50PSA.-BE^② (湿度センサー付自動運転タイプ)
VL-50PSAM (フード先付け対応湿度センサー付自動運転タイプ)

取扱説明書

お客さま用



もくじ

ページ

お使いになる前に	お 使 い に な る 前 に
安全のために必ず守ること…2～3	
ご使用にあたってのお願い…3	
各部のなまえ…4	
使用前の準備…4	

使いかた	使 い か た
運転のしかた…5～7	

お手入れ・困ったとき	お 手 入 れ ・ 困 っ た と き
お手入れのしかた…8～10	
「故障かな？」と思ったら…11	
アフターサービス…12	
仕 様…12	

次のようなマークで必要な
情報を示しています。

お願い

正しく使っていただく
ための情報です。

③(三)情報

より便利にご使用いた
だくための情報です。

ページ

参照ページを示します。

- ★ご使用の前に正しく安全にお使いいただくため、こ
の取扱説明書を必ずお読みください。その後大切に
保存し、必要なときお読みください。
- ★同封の「三菱電機お客さま相談窓口一覽表」は大切
に保存してください。

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの	⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・ 家具などの損害に結びつくもの
🚫 禁止	図記号の意味は、次のとおりになっています。	🚫 分解禁止	🚫 水ぬれ禁止
🚫 禁止		🚫 分解禁止	🚫 水ぬれ禁止
🚫 禁止		🚫 分解禁止	🚫 水ぬれ禁止

⚠ 警告

- 可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない
(電気接点の火花により爆発する原因になります)
- 分解・改造はしない
(火災・感電・けがの原因となります)
- 修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
- 製品を水につけたり、水をかけたりしない
(火災や感電の恐れがあります)

- 交流100Vを使用する
(電流や交流200Vを使用すると感電の原因になります)
- 浴室など湿気の多い所に取付けられないか確認する
(火災や感電の恐れがあります)
- 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、かたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む
(火災や感電の原因になります)

- お手入れの際は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いて行う
またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電やけがをすることがあります)
- 感度調節の際は、必ず分電盤ブレーカーを切ってから行う
(感電やけがをすることがあります)
- 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く
(異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります)
- お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
- 外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込み位置にあるか確認する
(新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる恐れがあります)



⚠ 注意

- ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない
(不完全燃焼による事故の原因になります)
- 高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しない (火災の恐れがあります)
- 運転中は、本体内部で羽根が回っているため、物を入れない
(けがをすることがあります)

⚠ 注意

- 天井に取付けられていないか確認する (壁取付け専用です)
- 取付けられている場合は、お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
- お手入れの際は手袋を着用して行う
(けがをすることがあります)
- お手入れ後の部品の取付けは確実に
(落下によりけがをすることがあります)
- 長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります)
- 専用のシステム部材の室外フードと製品が確実に取付けられているか確認する
(雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因になります)
- 取付けられていない場合は、お買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
(感電やショートして発火することがあります)

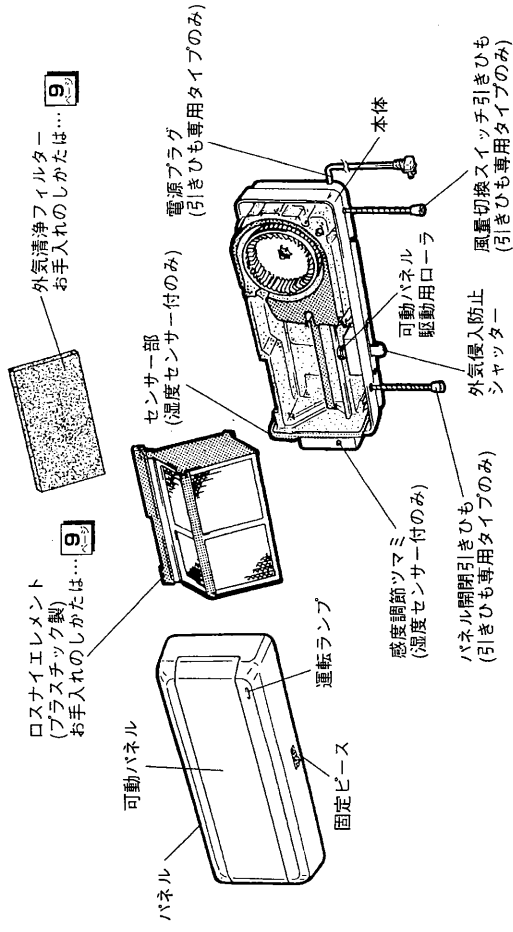


ご使用にあたってのお願い

■この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。そのため、外気温が(約10〜15℃)より低下した場合には、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、次の項目に従い、ご使用ください。

- ①外気温が約10〜15℃より低下する場合(例えばTVの凍結警報等)は運転を停止してください。
- ②風の強い時や吹雪などの場合には本体背面のシャッターを閉じてください。

製品のまわりに物を置かない 風の吹出口・吸込口がふさがれたり口スナイエレメントのお手入れができなくなり、感電の恐れがあります。 電源プラグがコンセントから抜けなくなり、感電の恐れがあります (引ひも専用タイプのみ)	スプレー(殺虫剤・整髪剤・掃除用)を直接かけない パネルが変質、破損する原因になります。	可動パネルをふさがない 十分な換気ができません。
引きひもは、ななめに引かない (引ひも専用タイプのみ) 正しく動作しません。	可動パネルを押したり、たたいたりしない 可動パネルが正常に動作しません。	次のような場合はセンサーが正常に感知しないことがあります (自動運転タイプのみ) 1. 他の部屋で換気扇を回したとき 2. 扇風機や冷暖房機などの強い風を直接ロスナイに当てたとき 3. 風の強い日 通常の状態に戻ればセンサーは適確な動作をします。

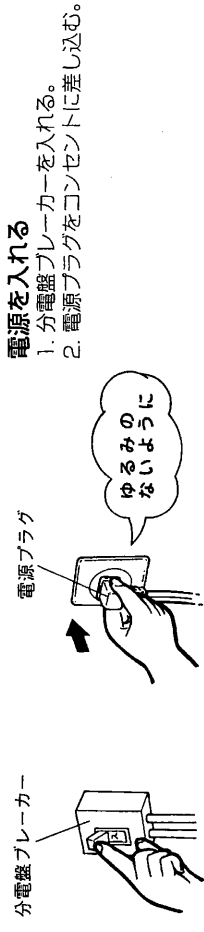


③ 情報

○換気清機クリーンロスナイ(排湿用)とは.....
●排気とともに結露を行う換気弱です。エアコンではありません。
●室内の湿気を排出し、乾燥した外気を取り入れ、湿気を下げ結露の発生を抑えます。
●室内の汚れた空気を排出し、外気をきれいにし、室内の湿度に近づけて給気します。(熱交換換気)

○外気清浄フィルターとは.....
●外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10μm(0.01mm)の粒子を80%以上(重量法)取り除いてきれいな空気を室内へ取り入れます。

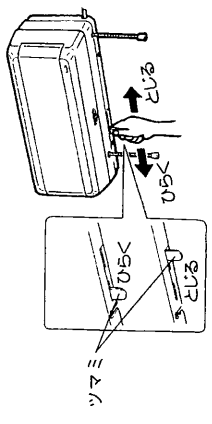
使用前の準備



お願い

●冬期には、シャッターの動作が重くなる場合がありますが無理に動かさず、ロスナイを運転し軽く動くようになってから操作してください。

外気侵入防止シャッターの開閉操作



●運転をするとき

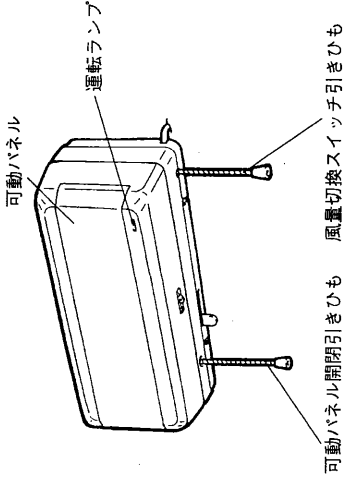
●シャッターのツマミを左側「ひらく」へ手で動かす。(シャッターが開いていないと運転できません)

●とじるとき

●シャッターのツマミを右側「とじる」へ手で動かす。

運転/停止をしたいとき

引きひも専用タイプの場合

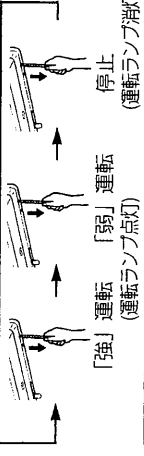


《可動パネル開閉引きひも》でパネルを開く
パネル開閉は「開」→「閉」→「開」の順で操作できます。

お願い

●可動パネルが「開」状態になっていないと運転できません。

《風量切換スイッチ引きひも》で操作する



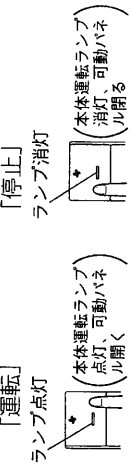
お願い

●シャッターが「とじる」の位置にあると、引きひもをひいても運転できません。

使いかた

《コントロールスイッチ》で操作する

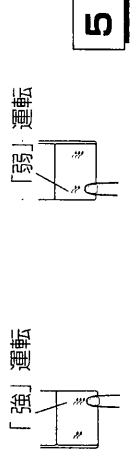
1. 電源スイッチ



お願い

●シャッターが「とじる」の位置にあると、運転スイッチを押しても運転できません。

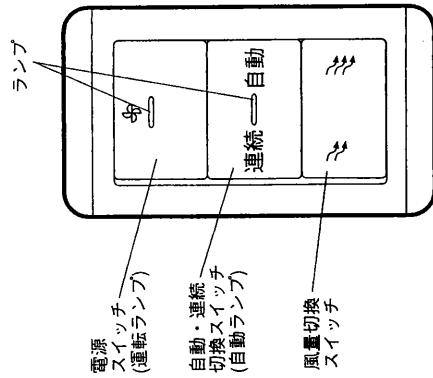
2. 風量切換スイッチ



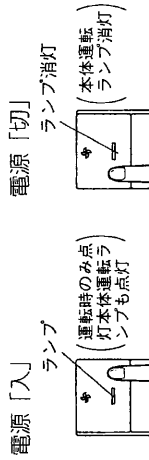
温度センサー付自動運転タイプの場合

■ 本体の運転ランプはロスナイの運転・停止にあわせて点灯・消灯します。

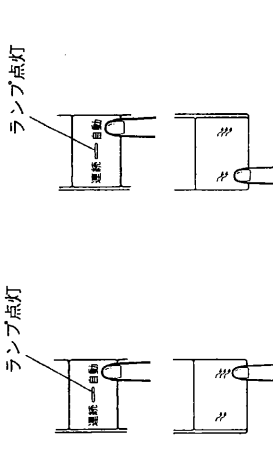
システム部材のコントロールスイッチ
(P-1600SWLAの場合)



1. 電源スイッチ



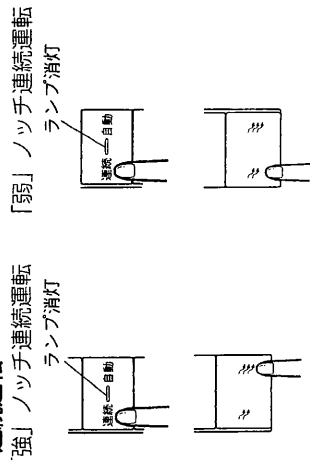
2. 自動運転



お願い

● シャッターを開かずに電源スイッチを入れると「運転ランプ」・「自動運転ランプ」は点灯しますが、運転はできません。運転するときは、必ずシャッターを開いてください。

3. 連続運転



お願い

● シャッターを開かずに電源スイッチを入れると「運転ランプ」は点灯しますが、運転はできません。運転するときは、必ずシャッターを開いてください。

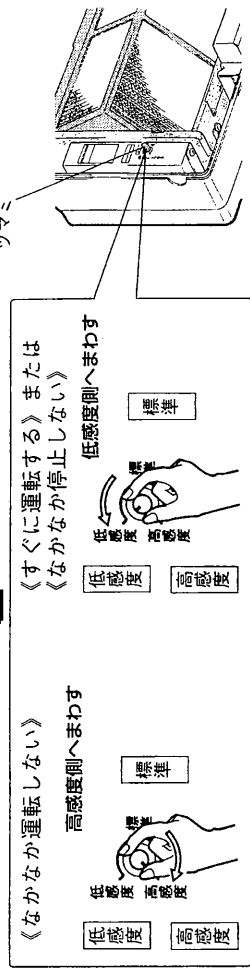
感度調節のしかた

△ 警告

● 感度調節の際は、必ず分電盤ブレーカーを切ってから行う
(感電やけがをすることがあります)

■ 次のように感じたときは、感度調節をしてください。

1. 運転を停止して、ブレーカーを切る。
2. パネルをはずす。(はずしかたは… [B])



3. 感度調節が終わったらパネルを取付ける。(取付けかたは… [D])

三 情報

○ 自動運転とは……

- センサーが湿度を感じて自動的に「入/切」を行います。
- お部屋の広さや湿度によって「強・弱」の風量切替を行ってください。
- 強ノッチ自動運転
湿度を感じると「強」運転し、湿度が下がったら「弱」運転に切りかわり、約30分運転 (フォロー運転) をして停止します。
- 弱ノッチ自動運転
湿度を感じると「弱」運転し、湿度が下がったら、約30分運転 (フォロー運転) をして停止します。

○ 連続運転とは……

- 強ノッチ連続運転
お部屋の湿度が高いと感じたとき、「強」運転してください。
- 弱ノッチ連続運転
常時換気を行う場合に運転してください。小風量で熱交換換気を行うことが大切です。

お手入れのしかた

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ、ほこりを6か月に1回以上清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

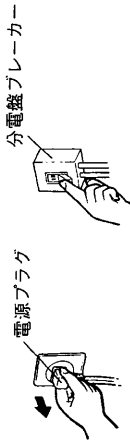
△警告

- お手入れの際は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜いてから行う
またぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電やけがをすることがあります)

△注意

- お手入れの際は手袋を着用して行う
(けがをすることがあります)

電源を切る



《引きひもタイプの場合》

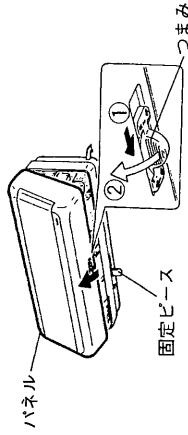
- 電源プラグをコンセントから抜く。

《壁スイッチタイプの場合》

- 分電盤ブレーカーを切る。

パネルをははずす

1. 固定ピースを左側「外し」の方向に動かす。
2. 固定ピースのつまみを持ってパネルをはずす。

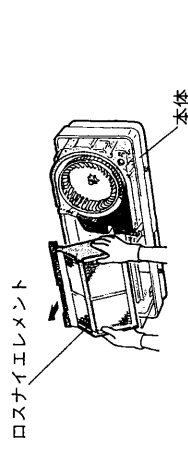


ロスナイエレメントを取り出す

- 手前に引き出す。

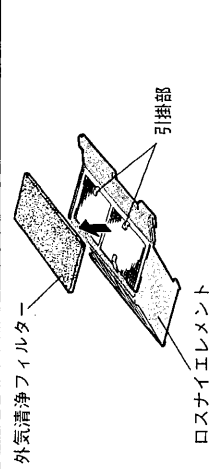
△お願い

- 引き出すときは、ドレン水がこぼれることがあります、静かに引き出してください。



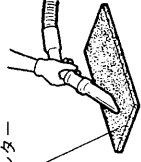
外気清浄フィルターをははずす

- ロスナイエレメントの引掛部から取りははずす。



外気清浄フィルターの清掃

外気清浄フィルター



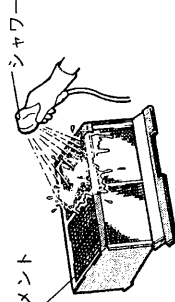
1. 軽く手でたたか、掃除機でほこりを吸い取る。
 2. 汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。
- 押し洗い回数5～6回を目安にシステム部材の交換用フィルター(P-10F)と交換してください。

△お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 押し洗いをした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。
- 外気清浄フィルターを入れ忘れないでください。

ロスナイエレメントの清掃

ロスナイエレメント



△お願い

- 乾燥させる場合、火に近づけたり直射日光やドライヤーなどを利用しないでください。
(変形する恐れがあります)
- 熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。
- 針金、ドライバー、掃除機の硬いノズルなどを強く当てないでください。

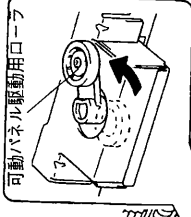
パネル・可動パネル・本体の清掃

- パネル・可動パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る
- △お願い
 - お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変色する原因になります。
(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤)
 - センサー部分には針金などを差し込まないでください。(センサー故障の原因になります)

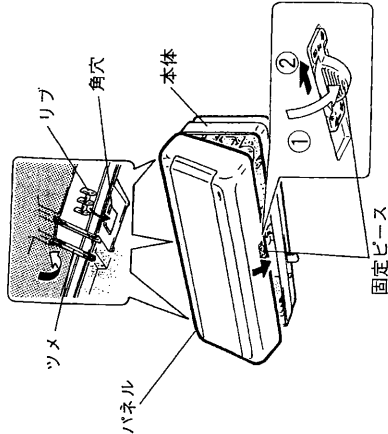
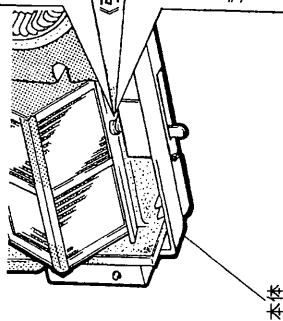
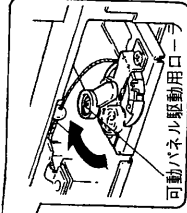
お手入れ後の組立てと確認

必ず駆動用ローラを押し込んでください。

《壁スリッチタイプの場合》



《引きひもタイプの場合》



つづき

△注意

●お手入れ後の部品の取付けは確実に
行う（落下によりけがをすることがあ
ります）

1. 外気清浄フィルタをロスナイエレメント
に取付ける。
2. ロスナイエレメントは外気清浄フィルタ
を後面上部にして押し込む。
3. 可動パネル駆動用ローラを押し込む。

●お願い

●可動パネル駆動用ローラが前に出ている
状態でパネルを取付けないでください。
（可動パネルが正常に動作しません）

4. パネルを本体上側へ引っ掛け、下部を押え
てはめ込む。
5. 固定ベースを右側「固定」の方向へ動かす。
6. 分電盤ブレーカーを入れるか、電源プラグ
をコンセントに差し込む。
7. 組立てが完了しましたら、次の確認をする。
(1) 本体・パネルが確実に取付けられている
ますか？
(2) 異常な音が出ていませんか？
(3) 風は正常に出ていますか？
(必ず運転をして
確認してください)

「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検しても直らない場合、また下記以外の現
象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買上げの販
売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検してください
運転しない	本体へ通電されていますか？	●電源プラグを点検します ●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
	感度調節は適切ですか？ (自動運転タイプ)	感度調節つまみを高感度側へ回し ます 7
停止しない(自動運転タイプ)	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを低感度側へ回し ます 7
壁スリッチの操作と動作が違う (壁スリッチタイプ)	フロー運転中ではありませんか？	約30分待ちます 7
ブザー音がする	誤結線です	工事店へ確認します
	誤結線です	工事店へ確認します
音がする	パネル、フィルタがしっかり取付 けられていますか？	取付け直します
	フィルタが目づまりしていません か？	清掃します
風が少なくなった	フィルタが目づまりしていませんか？	清掃します
可動パネルが開かない	可動パネル駆動用ローラが前に出 た状態でパネルを取付けています か？	可動パネル駆動用ローラを押し込 み、パネルを取付け直します 19

お手入れ・困ったとき

お手入れ・困ったとき

アフターサービス

三菱換気空清機 クレオスナイ のアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客さま相談窓口一覽表(取扱説明書同封)のお近くの相談
窓口にお問合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

この期間に通商産業省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

養仕

形 名	電 圧 (V)	周 波 数 (Hz)	ノ ッ チ	消費電力 (W)	風量(m³/h)		湿度交換効率 (%)	騒 音 (dB)	質 量 (kg)
					排 気	総 気			
VL-50PSA ㊥	100	50	強	18.5	40	37	59	33.0	5.0
VL-50PSA-BE ㊥			弱	14.0	40	35	65	28.0	
VL-50PSAM			強	20.5	56	50	58	33.5	
		60	弱	15.0	36	33	67	27.0	
VL-50PS	100	50	強	16.0	53	47	59	33.0	5.0
			弱	11.5	40	35	65	28.0	
			強	18.0	56	50	58	33.5	
		60	弱	12.5	36	33	67	27.0	
VL-50EPS	100	50	強	17.5	53	47	59	33.0	5.0
			弱	13.0	40	35	65	28.0	
			強	19.5	56	50	58	33.5	
VL-50EPS-BE		60	弱	14.0	36	33	67	27.0	

※上記値は、JIS規格(JISC9603)に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検			
			
☆長年ご使用のロスナイの点検を！			
ご使用の際 このようなことは ありませんか。	● スイッチを入れても運転しない ● 運転中に異常音や振動がする。 ● こげ臭いにおいがする。		
使用中止 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。修理に要する費用は販売店にご相談ください。		この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。 (材質名は主材料にISO規格の略号を使用)	
お客様おまへ様 サービスを依頼されるとき便利です。		形 名	お買上げ年月日 年 月 日
		お買上げ店名 (住所) (電話番号)	